

## 第 30 回新中間処理施設整備検討会議（開催概要）

1 開催日時 令和 4 年 7 月 1 日（金）13 時 30 分～14 時 00 分

2 開催場所 くりりんプラザ 2 階研修室

3 出席者

（1）構成員

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

（2）オブザーバー

十勝総合振興局生活環境課

（3）事務局

くりりんセンター

1. 開会

（事務局長）

本日は、お忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。

ただいまから、第 30 回新中間処理施設整備検討会議を開催いたします。

事務局長の橋向でございます。本日は、私が議長として進行させていただきます。

2. 議事

（事務局長）

それでは、議事に入ります。

議事（1）新中間処理施設整備事業の進捗状況について、事務局より説明いたします。

（事務局）

新中間処理施設整備事業の進捗状況について、ご説明いたします。

「令和 4 年度の事業内容」につきましては、昨年度に引き続き、新中間処理施設整備基本計画策定等業務を行っております。内容としては、引き続き基本計画策定に向けた業務と併せて、生活環境影響調査及び PFI 等導入可能性調査を行っております。

また、新中間処理施設建設地の用地取得のために必要となる、「用地確定測量業務」を 6 月 29 日～10 月 31 日の委託期間で発注しております。

このほか、「施設整備・運営委事業発注支援業務」として、基本計画策定後の 10 月から、新中間処理施設の整備・運営を行う事業者を選定するための発注支援業務を 2 か年の業務期間で発注する予定となっております。

参考までに令和 4 年度、5 年度の事業工程表を資料 1 の下段に掲載しております。

資料の説明は、以上になります。

(事務局長)

それでは、ただいま説明した  
新中間処理施設整備事業の進捗状況について、ご質問等があれば伺います。

——— 発言なし ———

(事務局長)

ないようですので、進捗状況についての報告は、終わらせていただきます。

(事務局長)

次に、議事（２）PFI 事業等審査委員会等の設置について、事務局より説明いたします。

(事務局)

PFI 事業等審査委員会等の設置について、ご説明いたします。

資料２－１をご覧ください。資料上段にあります PFI 事業等の検討・実施体制図についてですが、帯広市 PFI 導入ガイドラインに基づいた実施体制となっており、入札までの協議事項については、図の左側にあります PFI 事業等検討委員会で協議した後、右側にあります PFI 事業等審査委員会でも協議を行い、くりりんセンターにおいて入札に係る実施方針等を作成していき、上部にあります副市町村長会議、組合議会の議員協議会にも適宜報告していきます。

また、事業者からの提案内容の審査や事業者選定については、PFI 事業等審査委員会において行います。

PFI 事業等審査委員会の下段にありますアドバイザーについては、外部委託を行い、実施方針、要求水準書（案）、事業者募集資料等の作成支援などを行います。

債務負担行為の設定や PFI 事業契約の締結については、図の右上にあります組合議会において審議・議決することになります。

次に、資料下段をご覧ください。

まず、左側にあります PFI 事業等検討委員会の設置目的等についてですが、資料２－２ PFI 事業等検討委員会規約のとおりとなっております。既に構成市町村様にご説明させていただき、設置がされております。

委員構成については、１９市町村のごみ担当課長、当組合の総務課長、くりりんセンター所長となっております。

会議内容については、事業概要、実施方針案、要求水準書案、事業者募集書類の審議となっております。

開催スケジュールですが、今年度のみの開催で４回から５回の予定となっております。

次に、右側にあります PFI 事業等審査委員会の設置目的等についてですが、資料２－３ PFI 事業等審査委員会規約（案）のとおりとなっております。

委員構成は学識経験者など６名以下での構成を予定しております。

会議内容については、PFI 事業等検討委員会での審議内容に加え、入札告示以降に事業者の資格審査申請書や提案書の審議、落札候補者の選定などを行います。

開催スケジュールですが、令和４年度３回、令和５年度４回の予定となっております。

資料の説明は、以上になります。

(事務局長)

それでは、ただいま説明した

PFI 事業等審査委員会等の設置について、ご質問等があれば伺います。

—— 発言なし ——

(事務局長)

ないようですので、PFI 事業等審査委員会等の設置についての報告は、終わらせていただきます。

(事務局長)

それでは、議事の(3)その他に入らせていただきます。

皆様方からご報告などございましたら、お願いします。

(帯広市)

直近の帯広市議会での議論について共有させていただきたい。

4月の帯広市長選挙に伴う帯広市議会議員の補欠選挙において、清水誠一氏が当選され、新中間処理施設のこれまでの議論、意思決定プロセスについて疑義があり、5月開催の建設委員会、現在開催中である定例会において、質問がありました。

清水議員の論点としては、大きく4点あり、1点目については、検討会議において構成市町村のごみ担当課長が構成員となっているが、新中間処理施設の事業規模から見るとバランスが取れていないのではないか。現くりりんセンターが整備された際には、首長等からなる特別委員会で数多くの議論がなされていたため、バランスが取れていない。

2点目については、建設候補地の選定について、当初1市3町から5ヘクタール以上などの規模の土地照会をし、その後の候補地の土地選定においては、その条件と異なる組合所有の土地も含め、検討されているというところに食い違いがあるのではないかと。

3点目については、現くりりんセンターの跡地利用、解体費についての議論は、新中間処理施設整備の検討と合わせて議論されるべきではないかと。

最後に浸水対策については、基本構想で示されている建設費290億に含まれているということで、これまで我々も答弁させて頂いているが、具体の工法や対策に係る事業費がわからないとのこと。

帯広市としては、この検討会議などで示されている事項、内容の答弁をしてきたところであるが、今後も同様の論点で継続して議論が展開される予定であり、清水議員からもそのような意向だと聞いている。

今後は、清水議員が帯広市議会選出の組合議員に選出される予定と聞いており、組合議会、議員協議会も含めて、同様の議論が展開されていくと思われる。

一方で、他の議員の方からは、これまでの議論の積み重ね、帯広市議会への報告の経過を尊重するという声も出ており、6月の定例会では、これまでの経過も確認していくという質問も逆にいただいたところである。

(事務局長)

ほかにございますか？

(新得町)

当町の議会議論も含めてお話しさせていただきたい。

令和3年4月から、現くりりんセンターにごみを搬入させて頂いているが、ごみの分別など令和2年度中はたくさん町の中で議論がありました。

実際令和3年度から搬入を行った中で、くりりんセンターさんと言うよりかは、町の分別、収集体制どうかしてくれないかという議論、議会ではそれほど多くないが、町民からはお話がある状況です。

帯広市さんの発言内容からすると、これからの世界情勢や新型コロナウイルスの状況で事業費が上がるようなイメージをなんとなく皆さんお持ちであり、実際の町の仕事でも、工事費があわないという話が出てくるかと思う。

このような議論をこのメンバーでこの場でたくさんしていかなければならないと思っている。異動された課長さん方を含め、いままで全体で議論して決めてきたことを計画どおり、当然コストを抑えるように、淡々と議論を重ねて、進めて行かないといけないと認識している。

(事務局長)

この検討会議の場で、基本的な議論や情報共有をさせていただきつつ、またここで出た内容等については、それぞれの市町村内での情報共有や議会での議論をしていただきながら、フィードバックしてもらい課題整理していきたいと考えておりますし、皆様方の疑問点もこの場で取り上げさせていただき、整理して行きたいと考えております。

ほかにございますか？

(上士幌町)

先ほど帯広市さんに報告いただきました件について、昨今の帯広市議会や市長選挙における、新中間処理施設整備事業に関する議論については、組合議会を無視したような内容になっていると思われ、本町としては疑問を感じている。

新中間処理施設整備事業については、単独の自治体で行っているものではなく、十勝圏複合事務組合の事業であり、ご意見を述べられている方には、十勝19市町村が一つになって議論していること、そして、構成する十勝19市町村の長、および市町村選出議員によって構成される組合議会の議決を経て意思決定がなされていることを認識していただきたいと考えている。

北十勝2町環境衛生処理組合では、焼却施設の老朽化と、最終処分場の残余年数が迫っていることから、今後のごみ処理方式についての検討を重ねた結果、新中間処理施設にて共同処理を行うことを決定している。

令和2年10月には、新中間処理施設への共同処理についての参加要請を行い、令和3年2月の十勝圏複合事務組合の組合議会の協議を経て、共同処理参加の了承をいただき、現在加入に向けた準備を進めているところである。

今後、共同処理に参加を前提として、令和5年度に最終処分場の埋め立て容量を確保する工事、令和6年度から令和8年度にかけてはごみ中継施設の整備を進めて行く計画であり、その旨両町（士幌町、上士幌町）および住民への周知を行ってきているところである。

新中間処理施設整備事業が停滞、遅延する場合、これら施設整備の計画に影響を生じるほか、委託業者との契約や、地域住民の混乱を招くなどの影響が計り知れないと考えており、今後もこれまで同様に計画的に事業を進めていただくことを要望する。

(事務局長)

ほかにございますか？

(中札内村)

新得町さん、上士幌町さんが発言されたとおり、今あった意見に賛同させていただく。

帯広市議会が、こちらの議論を軽視するまでとは言わないが、構成自治体の協議の他、組合議会で決定している事項に対して、口を挟むような印象を受けている。

中札内村の議会においては、ほとんど話題には上がっていないため、そのように感じるのかもしれないが、これまで長年かけた議論を基本として進めている大事業であるので、計画内容を前提としてぶれない様に取り進めるようお願いしたい。

(事務局)

事務局から補足でご説明させていただきます。

帯広市さんのほうから、清水議員のお話を頂きましたが、5月31日の組合議会で、帯広市長の米沢議員が組合長に選ばれました。

そのため、帯広市の議員が1名欠になったため、6月13日から開催された帯広市議会の中で、清水議員が組合議会の議員に選ばれました。

今後、8月1日に開催が予定されている臨時の組合議会や、議員協議会の場で、帯広市さんから報告があった4点についての疑問等の議論があるかもしれませんので、お戻りになりましたら、理事者の方にご報告をお願いいたします。

(事務局長)

ほかにございますか？

——— 発言なし ———

(事務局長)

ないようですので、本日予定しておりました議事については、全て終了となります。

本日の会議の内容につきましては、後日 組合のホームページで公開することとしております。

(事務局長)

それでは、次回の検討会議について、事務局より説明いたします。

(事務局)

次回の第31回 新中間処理施設整備検討会議の開催につきましては、日付は未定ですが、10月頃に開催する予定としております。以上でございます。

### 3. 閉会

(事務局長)

以上を持ちまして、本日の会議を終了いたします。

本日はお忙しい中 お集まりいただき ありがとうございます。